

平成30年～令和3年度入学者向け

教養教育科目「技能の活用」

※履修登録は博物館事務室で行います

- ❖活動内容
・博物館運営、展示業務のサポート
・子供向けイベントの補助 等

- ❖単位数：1 単位
・前期・後期の履修上限には含まれません
・単位取得のためには 30 時間以上の実習が必要です

- ❖授業形態：通年集中
・活動期間は 5 月～ 12 月まで
・時間帯は履修が決まり次第、個別に相談
(授業の空きコマ・夏季休業を活用できます)

- ❖履修対象：H30 年～令和 3 年度入学者
(1～4 年次生)

- ❖履修人数は 6 名までです

活動内容の詳細 (例)

平成30年度

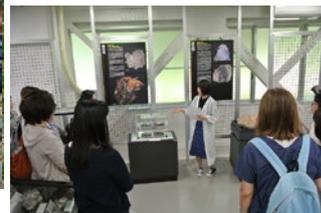
- 館内の改善点調査と修正 ●湿度調整用シリカゲル交換 ●標本の運搬 ●標本ラベル作成 ●岩石の研磨 ●標本サンプル洗浄
- 新規標本採集、解説パネル作成、展示 ●地中熱測定 ●薄片制作 ●エリアなかいち出張展示 (鉱物の選定、ラベル作成、展示)
- ラジオ・テレビへの出演 ●開放講座聴講 ●動画のナレーション収録 ●ジュニアサイエンススクール準備、当日の児童対応
- 新着標本ラベル作成 ●館内アンケート集計 ●子ども見学デー鉱物万華鏡準備、当日補助 など

令和元年度

- 館内の改善点調査と修正 ●湿度調整用シリカゲル交換 ●温湿度データ入力 ●標本の運搬 ●標本ラベル作成 ●岩石の研磨
- 薄片制作 ●標本サンプル洗浄 ●新着標本展示 ●地中熱データ収集補助 ●ガイドマニュアル作成 ●館内パネル交換準備
- ジュニアサイエンススクール準備、当日の児童対応 ●エリアなかいち出張展示 (鉱物の選定、解説パネル作成、ラベル作成、展示)
- 顕微鏡掃除、整理 ●館内アンケート入力 ●子ども見学デー鉱物万華鏡準備、当日補助 ●特別展準備、展示物撤去など

令和2年度

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小して実施



重要! 業務体験を履修するには、
ガイダンスへの参加・履修登録用紙の提出・メール送信
の3点が必要です。

履修登録用紙の提出後、本登録のために記載したメールアドレスから

鉱業博物館 (w3admin@mus.akita-u.ac.jp) にメールを送信してください。

鉱業博物館にメールを送る際には【必ず】自分の氏名を記入してください。

送信様式

件名：メール送信テスト

本文：あなたの氏名・学籍番号

※メールを送信後、一週間経っても博物館からの返信が来ない場合、
鉱業博物館事務室にお越しください。



※必ず1日1回は見るメールアドレスから送ってください。大学パソコンからの送信
になるので、「w3admin@mus.akita-u.ac.jp」を受信できるようにしてください。

【問合せ先】

秋田大学大学院 鉱業博物館 TEL 018-889-2461
国際資源学 研究科 附属

「鉱業博物館業務体験」履修案内